

令和7年12月11日
政策統括官付

第3回「歩行空間 DX 研究会シンポジウム」を開催します！

～「持続可能」な移動支援サービスの普及・展開に向けて～

「人・ロボットの移動円滑化のための歩行空間 DX 研究会」の活動の一環として、『「持続可能」な移動支援サービスの普及・展開に向けて』をテーマにシンポジウムを開催します。

国土交通省では、誰もが自律的に安心して移動できる包摂社会の早期の実現を目指し、広く関係者の皆様方と最新の技術や研究、事業、取組等に関する情報共有や意見交換を行うことを目的として、「人・ロボットの移動円滑化のための歩行空間 DX 研究会」を設立し、これまで様々な活動を行ってきました。その活動の一環として、昨年度に引き続き「歩行空間 DX 研究会シンポジウム」を開催することとしました。

本シンポジウムでは、有識者、民間事業者、行政等の関係者にご登壇いただき、取組紹介、パネルディスカッション等による意見交換・情報共有を行います。

1. 日 時 : 令和8年1月23日(金)9時30分～11時30分
2. 開催形式 : 会場参加・オンライン同時配信(YouTube ライブ)(参加費無料)
※会場・オンラインいずれの参加も次のリンクからお申し込み下さい。
<https://www.walkingspacedx.go.jp/symposium2025-application/>
3. 場 所 : 東洋大学赤羽台キャンパス INIAD ホール
(東京都北区赤羽台1丁目7-11)
4. 主 催 : 国土交通省
5. プログラム : (敬称略)
開催挨拶 (国土交通省政策統括官 佐々木 俊一)
＜第1部＞プロジェクト紹介・プレゼンテーション
・主旨説明
(東洋大学情報連携学学術実業連携機構長 坂村 健)
・歩行空間の移動支援に係るデータのオープンデータ化・利活用促進ワーキンググループ 取組報告
(東洋大学情報連携学部情報連携学科教授・学科長 別所 正博)
＜第2部＞パネルディスカッション ～「持続可能」な移動支援サービスの普及・展開に向けて～
コーディネーター : 東洋大学情報連携学学術実業連携機構長 坂村 健
パネリスト : (順不同)
・東洋大学情報連携学部情報連携学科教授・学科長 別所 正博
・認定 NPO 法人ウィーログ代表理事 織田 友理子
・東京都北区長 やまだ 加奈子
・大阪府豊中市都市基盤部基盤整備課長 久保 勝稔
・株式会社 iiba CPO(プロダクト開発責任者) 町田 梨沙
・本プロジェクトアンバサダー 車いすバスケット選手 網本 麻里
・国土交通省総合政策局総務課政策企画官 鈴木 祥弘

本シンポジウムの詳細については、下記の HP にて随時情報を更新しますのでご確認ください。

(シンポジウム HP) <https://www.walkingspacedx.go.jp/symposium2025/>

6. 【参考】施策の概要 : 別紙および施策ホームページ参照
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html

＜問合せ先＞

政策統括官付 伊藤、藤本

代表: 03-5253-8111(内線 53113、53115)

直通: 03-5253-8794

